

平成31年2月14日

郷土資料館特別展 「八王子のおまじない」を開催

～さまざまな願いをかなえるための「おまじない」の形を、
八王子市内に伝えられてきた資料から紹介します。～

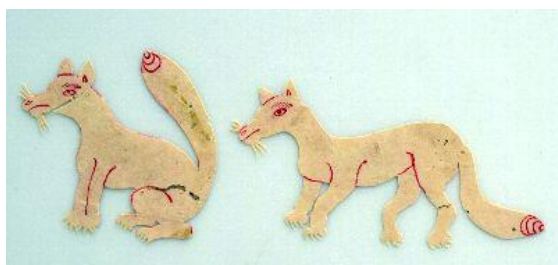
まじないとは、神や精霊などの超自然的な力を借りて、さまざまな願望を叶えようとする行為です。病気や災いを防ぐ、幸福を招くなど、人びとはさまざまな「おまじない」を行ってきました。それらのまじないに関する資料を紹介し、むかしの人びとの考え方や感性について考える特別展を開催します。

今回の展示では、疫病除けの呪符である「疫病神の詫び証文」、風邪除けの神として越野の家々を回った「オシシサマ」など庶民のまじないに関する資料のほか、江戸時代に粟須新田（現・高倉町）にあった修験寺院「利益院」に伝えられた資料を初公開します。

- | | |
|----------|---|
| 1 日 時 | 平成31年2月15日（金）～3月24日（日）9時～17時
※休館日 月曜日、3月22日（金） |
| 2 開催場所 | 郷土資料館（上野町33 電話042-622-8939） |
| 3 関連イベント | 展示解説 2月23日（土）・3月17日（日）
両日とも午後2時から30分程度。申し込み不要 |



▲風邪除けのオシシサマ（越野観音講蔵）



▲修験者が使用した紙の狐（個人蔵）



▲修験者の肖像（個人蔵）